

# 洲本市池内にてクロコノマチヨウを採集

谷川大海

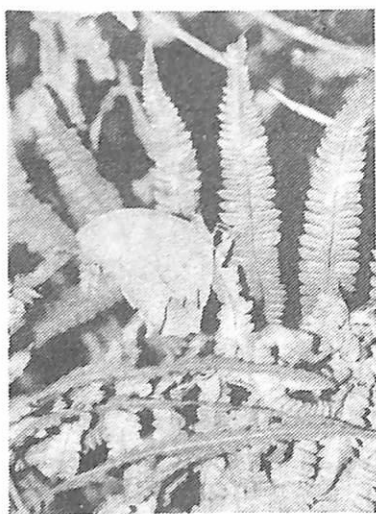
筆者は1980年9月28日、洲本市の柏原山のお寺でクロコノマチヨウの♀1頭を採集したことがあった。薄暗い境内の少し横で、地上に止まったところを易々とネットできた。秋型で表面前羽の先が褐色で黒い斑紋があった。

1993年7月13日、午前11時頃、洲本市池内の白土山の柳やハンノキの生えている林床で13年ぶりにクロコノマチヨウを採集することができた。状況はこの度もよく似ていて、薄暗い林床の下草に止まったところをネットできた。夏型の♂で、黒っぽい。二日後の15日、♀も採集できる。この林床は以前から観察に来ていたので、これらの雌雄は羽化して間もない個体だと思う。食草はここではススキのようである。この後観察を続けた結果、これらの他に♂2頭、♀1頭を確認している。卵を得て秋

型を飼育できればと考えている。



クロコノマチヨウ 左♂、右♀  
♂は1993年7月13日、♀は1993年7月15日に洲本市池内の通称白土山にてそれぞれ採集。



クロコノマチヨウ♂  
1993年7月16日 白土山にて撮影。



クロコノマチヨウ♀  
1993年7月21日 白土山にて撮影。

(たにがわ だいかい)